

## 財団法人東京都体育協会

### 第1 監査の目的

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項に基づき、都が補助金交付等の財政援助を行っている団体に対して、財政援助に係る事業が、その目的に沿って適正に執行されているか、監査を実施する。

### 第2 監査対象の概要

#### 1 事業の内容

##### (1) 事業の概要

財団法人東京都体育協会（以下「協会」という。）は、東京都体育会として昭和18年11月に設立され、昭和31年2月に法人化された団体であり、東京都における体育運動を振興して都民の体力向上を図り、スポーツ精神をかん養し、もって社会文化の向上発展に寄与し、併せて体育運動に関する諸団体相互の連絡融和を図ることを目的として、主に次の事業を行っている。

ア 都民の体力向上とスポーツ精神をかん養するため、その基本方針を審議確立すること

イ 体育運動に関し、東京都、財団法人日本体育協会、その他の機関の施策に協力すること

ウ 加盟団体の強化発展及びスポーツ少年団の育成に関すること

エ 体育大会、講習会、スポーツテスト、その他体育運動に関する各種事業を実施及び援助すること

##### (2) 都との関係

都は、協会に対して、財団法人東京都体育協会に対する補助金交付要綱、国民体育大会関東ブロック大会派遣費等補助金交付要綱及び国民体育大会ヨット・馬・カヌー輸送費補助金交付要綱に基づき、表1のとおり、補助金を交付している。

(表1) 補助金の交付状況

(単位：千円)

対象事業	目的	基準額に対する補助率	補助対象額		補助金額	
			平成18年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度
スポーツ振興事業	都のスポーツ振興及び将来の発展に寄与する事業に要する経費の補助	10/10 (予算の範囲内)	53,557	45,759	42,064	42,064
国民体育大会関東ブロック大会派遣事業	国民体育大会関東ブロック大会派遣費及び大会分担金の補助	10/10 (予算の範囲内)	23,819	18,425	23,819	18,425
国民体育大会ヨット・馬・カヌー輸送事業	国民体育大会セーリング競技、馬術競技及びカヌー競技のヨット・馬・カヌーの輸送費の補助	10/10 (予算の範囲内)	1,810	2,277	1,810	2,240
合 計			79,186	66,461	67,693	62,729

## 2 組織

協会は、事務所を渋谷区神南一丁目1番1号（岸記念体育会館内）に置き、役員34名（会長1名、副会長5名、専務理事1名、常務理事12名、理事13名、監事2名）（うち非常勤33名）及び事務局職員12名（うち都派遣職員4名）で構成されている。

## 第3 監査の範囲及び実地監査期間

### 1 監査の範囲

平成18年度及び平成19年度の補助事業について実施した。

### 2 実地監査期間

- (1) 生活文化スポーツ局 平成20年10月10日及び20日  
(2) 協 会 平成20年10月16日及び17日

#### 第4 監査の結果

##### 1 財源に占める都の収入割合

協会の財源に占める都からの収入は、表2(詳細は別表1参照)のとおり、補助金のほかに、体育大会の開催に当たっての分担金及び国体選手等養成のための事業委託に係る受託金から構成されている。

会計の収入額に占める都からの収入割合は、平成18年度は77.4%、平成19年度は83.7%となっている。

(表2) 協会の財源の内訳

(単位：円)

項目	平成19年度	平成18年度
都からの収入 (割合%)	334,010,886 (83.7)	225,248,060 (77.4)
補助金収入	62,729,786	67,693,060
分担金収入	26,640,000	26,640,000
受託金収入	244,641,100	130,915,000
他の収入 (割合%)	65,036,649 (16.3)	65,916,685 (22.6)
合計	399,047,535	291,164,745

##### 2 事業実績

平成18年度及び平成19年度における団体の補助事業実績は、表3のとおりであり、補助事業実績報告書を中心に監査を行った結果、事業は補助目的に沿って適正に執行されている。

(表3) 補助事業実績

対 象 事 業	年 度	主 な 事 業 実 績
スポーツ振興事業	平成18	① 表彰事業 生涯スポーツ功労者・優良団体等の表彰 ② 広報事業 会報等発行、ホームページ運用
	平成19	③ 指導者研修事業 幹部中央研修会、指導者研修会派件遣等 ④ 加盟団体振興事業 地区体育協会振興事業、種目団体振興事業等
国民体育大会関東ブロック大会派遣事業	平成18	第61回大会(期間:平成18.5.21~同年8.27) 開催地:栃木県宇都宮市他 29競技、787名派遣 第62回大会(期間:平成18.12.16~同年12.17) 開催地:栃木県日光市 1競技、52名派遣
	平成19	第62回大会(期間:平成19.5.20~同年8.26) 開催地:埼玉県さいたま市他 29競技、776名派遣 第63回大会(期間:平成19.12.22~同年12.23) 開催地:東京都西東京市他 1競技、34名派遣
国民体育大会ヨット・馬・カヌー輸送事業	平成18	第61回大会セーリング(期間:平成18.10.6~同年10.9) 開催地:兵庫県西宮市 17名派遣 ヨット 3艇輸送 第61回大会馬術(期間:平成18.10.6~同年10.10) 開催地:兵庫県三木市 7名派遣 馬体 6頭輸送 第61回大会カヌー(期間:平成18.10.6~同年10.9) 開催地:兵庫県芦屋市 8名派遣 カヌー 3艇輸送
	平成19	第62回大会セーリング(期間:平成19.9.29~同年10.2) 開催地:秋田県男鹿市 17名派遣 ヨット 3艇輸送 第62回大会馬術(期間:平成19.10.5~同年10.9) 開催地:秋田県仙北市 9名派遣 馬体 4頭輸送 第62回大会カヌー(期間:平成19.9.30~同年10.3) 開催地:秋田県由利本荘市 7名派遣 カヌー 2艇輸送

(別表1) 比較正味財産増減計算書

(単位：円、%)

科 目	平成19年度	平成18年度	増(△)減	
	金額(A)	金額(B)	金額 (C=A-B)	率 (C/B)×100
一般正味財産増減の部				
經常増減の部				
經常収益	399,047,535	291,164,745	107,882,790	37.1
受取会費等	26,975,298	26,500,441	474,857	1.8
受取補助金等	343,053,556	232,180,180	110,873,376	47.8
補助金	67,998,206	70,735,560	△ 2,737,354	△ 3.9
東京都	62,729,786	67,693,060	△ 4,963,274	△ 7.3
東京都以外	5,268,420	3,042,500	2,225,920	73.2
共催分担金	26,640,000	26,640,000	0	0
受託金	248,415,350	134,804,620	113,610,730	84.3
東京都	244,641,100	130,915,000	113,726,100	86.9
東京都以外	3,774,250	3,889,620	△ 115,370	△ 3.0
事業収入等	29,018,681	32,484,124	△ 3,465,443	△ 10.7
經常費用	396,325,224	285,148,014	111,177,210	39.0
事業費	365,167,819	253,870,996	111,296,823	43.8
管理費等	31,157,405	31,277,018	119,613	0.4
当期經常増減額	2,722,311	6,016,731	△ 3,294,420	△ 54.8
經常外増減の部				
經常外収益(基本財産繰入金)	0	2,000,000	△ 2,000,000	△ 100
經常外費用	38,070	120,450	△ 82,380	△ 68.4
当期經常外増減額	△ 38,070	1,879,550	△ 1,917,620	△ 102.0
当期一般正味財産増減額	2,684,241	7,896,281	△ 5,212,040	△ 66.0
一般正味財産期首残高	109,898,562	102,002,281	7,896,281	7.7
一般正味財産期末残高	112,582,803	109,898,562	2,684,241	2.4
正味財産期末残高	112,582,803	109,898,562	2,684,241	2.4

(別表2) 比較貸借対照表

(単位：円、%)

科 目	平成19年度		平成18年度		増(△)減	
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比	金額 (C=A-B)	率 (C/B)×100
資産の部						
流動資産	74,573,376	53.8	55,508,066	46.6	19,065,310	34.3
固定資産	64,095,298	46.2	63,579,618	53.4	515,680	0.8
資産合計	138,668,674	100.0	119,087,684	100.0	19,580,990	16.4
負債の部						
流動負債	20,269,743	14.6	3,926,744	3.3	16,342,999	416.2
固定負債	5,816,128	4.2	5,262,378	4.4	553,750	10.5
負債合計	26,085,871	18.8	9,189,122	7.7	16,896,749	183.9
正味財産の部						
一般正味財産	112,582,803	81.2	109,898,562	92.3	2,684,241	2.4
うち基本財産への充当額	0	0.0	2,000,000	1.7	△ 2,000,000	△ 100
正味財産合計	112,582,803	81.2	109,898,562	92.3	2,684,241	2.4
負債及び正味財産合計	138,668,674	100.0	119,087,684	100.0	19,580,990	16.4

(注) 固定資産の減価償却累計額は、平成18年度519,779円、平成19年度304,469円である。